

アドバイザー派遣の一例



アドバイザー派遣は1回限りではなく、年間を通して複数回お招きすることができます。

より効果的な PDCA を !!

例：4回の場合

～内容～

1回目 現状把握・ヒヤリング



2回目 原因を明らかに・目標設定・研修年間プログラム作成



3回目 研修プログラム実施



4回目 振り返り・今後の動き方指南



マンツーマンで自治会の課題解決をサポートしてもらえます。回数も講師と相談可能です。

実施例

田子西町内会様

(講師：東北大学災害科学国際研究所 佐藤 翔輔氏)

住民ひとりひとりの災害時行動計画を作成し、町内会が管理することで住民の避難行動を把握する取り組みを行いました。途中、防災訓練で住民への周知や勉強会を挟みました。



アドバイザー派遣をお考えの
自治会・町内会の皆様へ



お申し込み方法

下記へメールか電話でお問い合わせ下さい。
いつでもお申し込み・お問合せ下さい。

お申し込み・お問合せ

(一社)みやぎ連携復興センター 佐藤・太田

〒980-0014

仙台市青葉区本町3-1-17 やまふくビル3F

電話/022-748-4550 FAX/022-748-4552

メール/oubo@renpuku.org

本事業は宮城県地域コミュニティ再生支援事業の一環として行っており、宮城県(復興・危機管理部復興支援・伝承課)から委託を受けて(一社)みやぎ連携復興センターが業務を行っています。

自治会や町内会のお悩み解決の
アイデアやヒントをくれる、
アドバイザーを
お招きしてみませんか



宮城県地域コミュニティ再生支援事業

地域力再生活動 アドバイザー派遣事業

ご利用のすすめ

地域の課題解決とともに考えてくれるアドバイザーをみなさんのもとに派遣、みなさんの抱えている課題解決のお手伝いをいたします。

- 災害公営住宅等やその受入先となった自治会・町内会のみなさんはこのアドバイザー派遣制度が利用できます。
- アドバイザーをお呼びする費用(講師料、講師の交通・宿泊費等)は本事業が100%補助します。*
- どんな人を呼ぶか分からない場合でもみなさんのお悩みを聞いて、みやぎ連携復興センターが適切なアドバイザーを探してきます。
- お呼びしたいアドバイザーがいたらリクエストも可能です。*

☎ お電話かメールでみやぎ連携復興センターへ
お問い合わせ下さい。

📞 みやぎ連携復興センターからは解決したい課題、お呼びしたい講師(希望があれば)、実施希望日時などを伺います

👤 みやぎ連携復興センターが講師と交渉

☎ 交渉が成立したら自治会・町内会へご連絡

👤 住民の皆さんへのお声がけをお願いします

👤 派遣当日はみやぎ連携復興センターが講師を会場へお連れします(資料やプロジェクターなどの機材もみやぎ連携復興センターが準備します)

お申込の手順



ご利用期間

令和5年3月末日まで。*

*アドバイザー招へる費用には上限があります。またリクエストにお答えできない場合があります。お申し込みは講師の日程もありますので早めにお願います。詳しくはみやぎ連携復興センターまでお問い合わせください。アドバイザーは課題解決へのアドバイスをし、住民の皆さんと一緒に課題解決に向けて考えていく方です。



自治会や町内会のお悩み解決のアイデアやヒントをくれる、アドバイザーをみなさまの所へお招きしてみませんか

アドバイザーのお話を聴くだけでもいい刺激になります！

みなさんの抱えている課題解決をアドバイザーと共にお手伝いいたします。

佐藤 良子氏

東京都立川市大山団地 相談役(元自治会長)。孤独死ゼロ、自治会加入率100%を達成、自治会で見守りや葬儀、シルバー人材派遣、学生やボランティアとの連携を行う通称「日本一の自治会」を作った方。

【こんな相談にのってくれます】

見守り、孤独死ゼロ対策、外部との連携、シルバー人材活用、自治会づくりの基本

坪井 圭子氏

兵庫県宝塚市安倉南住宅 ふれあいサロンみなみスタッフ。団地だけでなく近隣住民と一緒に助け合いを進めるサロン活動の旗手。

【こんな相談にのってくれます】

近隣住民と団地住民との交流・融和、助け合いの仕組み、サロンの運営維持

飯塚 正広氏

仙台市太白区あすと長町第3復興住宅自治会・元あすと長町つながりデザインセンター。仮設住宅から自治会運営に関わり復興住宅でも活動中。コミュニティづくりの工夫がたくさん！

【こんな相談にのってくれます】

見守り(高齢者から子どもまで幅広く)、自治会活性化対策(クラブ活動)、役員確保

菅原 康雄氏

仙台市宮城野区福住町町内会長。菅原動物病院院長。町内会の自主防災組織、県外の町内会との防災協定、女性の活躍の場づくり、ペットと同居できる団地づくりなど実践例が豊富。

【こんな相談にのってくれます】

町内会の防災・減災の取組み、ペット共存の地域づくり、手づくりの夏祭り

鎌田 徹氏

仙台市若林区若林中央町内会副会長。公会堂を町内会で再建、住民が団結して地域づくりを行っている。「日本一の町内会」づくりがモットー。

【こんな相談にのってくれます】

自主財源づくり、住民のやる気を引き出す、集会所の自主再建



松永 明氏

神戸市HAT神戸・協の浜高層住宅自治会連合会長。阪神大震災の復興でできた大規模団地のコミュニティづくりに尽力。見守りやイベントのコツを伝授。

【こんな相談にのってくれます】

復興住宅(大規模団地)でのコミュニティの維持や見守りのノウハウ等

松尾 やよい氏

夢ころぼ主宰。繋がり・見守り・支え合いで築く地域力、お付き合い上手になるコツの伝授を。コミュニケーションマージャンの利活用にも尽力している。

【こんな相談にのってくれます】

住民同士の互助、コミュニケーションの上手なやり方、自治会・町内会の役割

岡崎 緑氏

宝塚市社会福祉協議会 地域福祉部、高齢者自立支援ひろば。住民とつくる地域福祉の先進事例として、住民と専門職との協働による高齢化対策を担ってきた。

【こんな相談にのってくれます】

住民と専門職との協働による高齢化対策の方法、地域づくりを担っている住民の取組み紹介

浅見 雅之氏

兵庫県まちづくりアドバイザー 人・まち・住まい研究所代表社員。自治会の必要性、地域の課題解決の糸口、高齢化を受けとめる態勢づくりなどワークショップを交えて実践。

【こんな相談にのってくれます】

自治会・町内会の意義、住民主体の地域づくりのコツ、住民合意形成

牧 秀一氏

NPO法人よろず相談室理事長。高齢化・独居者が進む神戸の大規模団地(阪神大震災を機に建てられた復興住宅)へのサポートや、福島県での復興住宅での住民の融和に取り組んでいる。

【こんな相談にのってくれます】

復興住宅の高齢者・独居者・障がい者へのケア、住民とNPOとの協力

アドバイザー(講師)の皆様(一例)

ここにご紹介している講師の皆様は、これまで実際にお呼びした方々です。ここで紹介している他にもたくさんのアドバイザーがいらっしゃいます。アドバイザーのお問合せはみやぎ連携復興センターまで

電話/022-748-4550 FAX/022-748-4552 メール/oubo@renpuku.org

日笠 昭子氏

特定非営利活動法人福祉ネットワーク西須磨だんらん理事長。超高齢化に備えて地域で何に着手すればよいか(場づくり、担い手づくり、組織作り等)を説く。

【こんな相談にのってくれます】

高齢化社会における住民組織の作り方、多世代間交流のコツ

中村 順子氏

認定NPO法人コミュニティ・サポートセンター神戸(CS神戸)理事長。地域づくりのために住民がどう動けばよいか、住民と団体(支援者)のサポートを通してノウハウを伝授する。

【こんな相談にのってくれます】

住民活動の立ち上げ方、自治会や支援団体との連携

高橋 由和氏

特定非営利活動法人きらりよしじま事務局。山形県川西町で住民主体の地域自治組織、きらりよしじまを運営する。小規模多機能自治の先駆者、持続可能な住民自治組織づくりの実践者。

【こんな相談にのってくれます】

持続可能な住民自治組織、まちづくり協議会の運営のコツ

吉原 明香氏

認定NPO法人市民セクターよこはま理事・事務局長。全国的に市民力が高い横浜で住民へのワークショップを通して住民主体の地域づくりを支援している。

【こんな相談にのってくれます】

ワークショップを通して住民の具体的な行動力をあげる実習など

菊池 広人氏

認定非営利活動法人いわてNPO - NETサポート事務局。岩手県北上市での取り組みをはじめ市民主体のまちづくり活動を支援している。



【こんな相談にのってくれます】

ワークショップを通して住民による課題解決に導く実習など